令和２年度　第１回明知鉄道沿線地域公共交通活性協議会の書面決議の結果

１．書面決議結果

（１）令和元年度事業報告ならびに収支決算報告について

結果：承認（承認 18 人、不承認 0 人）

回答数：回答あり 18 人、回答なし 2 人（会長含まず）

（２）令和２年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)について

結果：承認（承認 18 人、不承認 0 人）

回答数：回答あり 18 人、回答なし 2 人（会長含まず）

（３）恵那市地域内フィーダー系統確保維持計画について

結果：承認（承認 18 人、不承認 0 人）

回答数：回答あり 18 人、回答なし 2 人（会長含まず）

（４）明知鉄道生活交通改善事業計画について

結果：承認（承認 18 人、不承認 0 人）

回答数：回答あり 18 人、回答なし 2 人（会長含まず）

２．意見

報告事項２　地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について

№	委員からの意見	事務局見解
1	現在の状況では、外国人の訪問は、当面考えられない。国内需要をいかにするか再度考える必要がある。	今後は、各地域の潜在的な地域資源を生かして、付加価値の高いサービスが提供できることも加えて、安心して公共交通を利用していただけるよう検討を進めていきます。
2	自己評価から得られた課題と対応方針について、明知鉄道の年間利用者 40 万人の維持には、定期外利用者の拡大には、中津川市阿木地区を加えた高齢者の地域間交流の場として、駅・列車を活用することで、鉄道に対する理解を得て活性化につなげることが重要。	大河ドラマ等を活かしたチャンスが一時的なものとならないよう、リピーターの増加に努めていき、地域全体で守り育てる意識を持ってもらうよう地域、事業者、行政が協同で検討を進めていきます。

第 2 号議案　令和 2 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

№	委員からの意見	事務局見解
1	恵那・中津川地域における弊社(東濃鉄道)の路線については、今後の経営状況、要員状況により現状の規模を縮小又は撤退することもあり得る。	本計画に基づき、隣接市と岐阜県とバス会社とで協議の場を設け、対応策を実施していきます。

第 3 号議案　恵那市地域内フィーダー系統確保維持計画について

№	委員からの意見	事務局見解
1	恵那・中津川地域における弊社(東濃鉄道)の路線については、今後の経営状況、要員状況により現状の規模を縮小又は撤退することもあり得る。	引き続き地域公共交通確保維持改善事業に取り組み、上矢作線を確保・維持することで、地域住民の生活交通手段が存続できるよう努めていきます。
2	上矢作でのデマンド交通を早期に考え、実行する準備すること	今年度、地域検討会と連携して地域の特性や利用者ニーズに見合うよう見直しを行います。

第 4 号議案　明知鉄道生活交通改善事業計画について

№	委員からの意見	事務局見解
1	なお一層のインフラ整備を国県に働きかける。	公共交通において、安全運行は最も重要であります。国・県の補助を活用しながら計画に基づき施設等の更新を行っていきます。